

1人ひとりが輝けるように

～毎日、笑顔いっぱい、活動も健康のため～



「カラフル」は平成30年4月に開所した、当法人の生活介護事業所です。利用者の方がそれぞれの色で輝ける場所になりたいという思いで「カラフル」と名付けました。開所当時は15名でスタートしましたが、今は定員いっぱい30名の方が利用されています。

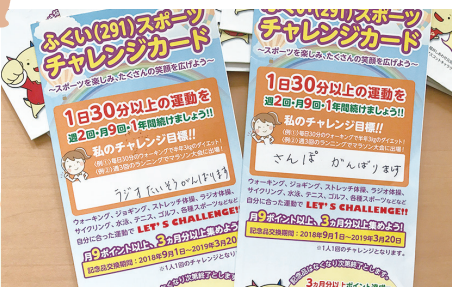
今回は、開所から1年経ったカラフルの様子や活動状況をご紹介します。

体力作り

カラフルでは、生活介護事業を利用される方のニーズに沿った支援を行うことができるように、活動面においては生産活動・創作活動・体力作り・月に1度の地域外出、年に1度の研修旅行などの機会を提供しています。特に体力作りにおいては、毎日来所してからラジオ体操を行い、天気の良い日には地域に散歩に出かけています。



平成30年に開催された「福井しあわせ元気国体大会」の取り組みでもありました「できることから始めよう体力作り」に利用者の方々に目標を設定して、取り組みました。毎日、活動後にそれぞれのカードに印を押し、頑張りを認め、声かけを行いました。利用者の方からも「頑張ったよ」という声が聞かれ、カードのスタンプが増えると共に、健康に過ごせる日も増えていきました。



それぞれの目標を書いたチャレンジカード

ボランティアとの つながり

昨年度中はボランティアの方が2度来所され、土曜日の日中活動時にオートハーブを使って演奏会を開催しました。演奏会では、知っている曲と一緒に歌い、実際に楽器に触れる機会もありました。演奏会が終わると、ボランティアの方と握手をする方や「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える方がいらっしやいました。利用者の方からは「楽しかった」とうれしい感想を聞くことができました。



江留上まちづくり協議会(坂井市)
わくわくいきいき倶楽部の皆さま

利用者の方との かかわり



職員と会話を楽しむHさん

カラフルは、日々の利用者の方とのかかわりを大切にしていきます。その中でも、コミュニケーションの場として、ハンドマッサージを取り入れていきます。ハンドマッサージは利用者の方の余暇の時間に、ゆったりとした空間で日々の思いをお聞きするためにとり入れました。わずかな時間ですが、ハンドマッサージを通して、気持ちを落ち着かせ、ホッとする時間を設けています。

利用者の方・職員に インタビュー

【利用者の方】

Q. カラフルの活動で1番好きな活動はなんですか？

A. 散歩！

Q. カラフルで良かったと思うことはなんですか？

A. 静かに作業ができること！

Q. 今1番頑張りたいことはなんですか？

A. お仕事！



【職員】

Q. 1年間を通しての利用者の方の変化を教えてください。

A. 自らスケジュールを確認して、次の行動に移ることができるようになりました。

動き回り、落ち着かない様子だった利用者の方が、活動に参加できるようになりました。

足羽更生園から移行してきた利用者の方に対して「トイレこごだよ」「朝は手を洗うよ」等いろいろなことを教えている姿を見て、うれしい気持ちになります。

Q. ハンドマッサージを実施してみても、利用者の方の反応はどうでしたか？

A. 皆さん、香りを嗅いで、心地よい表情をしている方もいらっしやいました。

ハンドマッサージをしていて、気持ちが良いのか、寝てしまう利用者の方もいらっしやいました。

まとめ

利用者の方が毎日元気に来所されると、うれしい気持ちになります。ほっとします。グループホームでの出来事やカラフルでの作業に対する思いなど、それぞれに話をされます。また生産活動では、職員の検品が追いつかないくらいに、いきいきと作業をされています。利用者の方の「働きたい」思いに寄り添いながら、「また明日待っていてね」という利用者の方の気持ちを大切に、健康にも注意しながら、取り組んでいきたいと思えます。

サービス管理責任者

瀧波 克代

